

## 日本の選挙制度のしくみと課題

公民科 現代社会 普通科・第1学年  
石川県立金沢桜丘高等学校

### 1 事例の概要

本校にはまじめに学習に取り組む生徒が多いが、授業に対しては受け身の姿勢が強い。しかし、クラスによっては知的好奇心が旺盛な生徒が多く、発問に対する反応もよい。ただ、指名する前に特定の生徒ばかりが思いつきで発言してしまうことも多く、学び合うという雰囲気はまだ作ることができていない。今回は、反応のよさを生かしながら、「選挙制度のしくみと課題」について資料やグラフに基づいて考え、発表する力をつけさせることをめざしたい。

### 2 実践内容

#### (1) 単元の目標

日本国憲法の原理の相互関連性や現実の憲法・政治の課題について考えることができる。

#### (2) 指導上の工夫点（視点）

##### ① 「3分間スピーチ」の実践

授業の最初に、毎時間一人ずつ生徒が新聞記事を取りあげて発表する「3分間スピーチ」を行っている。現代社会で起こるさまざまな出来事に対して興味関心を持たせるためである。スピーチを聞く生徒には、ノートにメモをとらせている。スピーチでとりあげる内容は各生徒にまかせてあるが、政権交代、鳩山内閣誕生など、政治制度や選挙に関連する話題をとりあげる生徒も多い。授業内容につなげられるよう心がけている。

##### ② 「導入」の工夫

第45回衆議院議員総選挙の際の石川県の選挙啓発ポスターのキャッチコピーを完成させたり、選挙に関するクイズに挑戦させたりしながら、選挙に興味関心を持たせると同時に、選挙の重要性や選挙制度がかかえる課題について気づかせるようにした。

##### ③ 新聞記事やインターネット資料の活用

第45回衆議院議員総選挙の結果をのせた新聞記事や、選挙に関するインターネット上の資料（選挙啓発ポスター、衆議院議員総選挙における投票率推移・年齢別投票率、第44・45回衆議院議員総選挙に関する調査結果等）を提示し、選挙を身近なものとしてとらえさせる。同時に、数年後には選挙権を持つ有権者となること、そして自らの一票が政治を動かす力を持つのだということを自覚させ、政治意識を高めさせる。

### 3 指導の実際（第一次 3時間）

	単元名	学習内容	生徒の主な学習活動	教師の主な指導・留意点
1時	日本の政党政治	(1) 政党とは (2) 日本の政党政治 (3) 日本の政党政治の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の政党政治の流れと特色について理解する。</li> <li>日本の政党政治がかかえる課題について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>政党政治の課題については、特に政治資金の問題について重点的にとりあげる。</li> </ul>
2時 (本時)	日本の選挙制度のしくみと課題(1)	(1) 選挙の原則 (2) 選挙制度のしくみと特徴 (3) 選挙のかかえる課題①	<ul style="list-style-type: none"> <li>選挙制度のしくみと特徴について理解する。</li> <li>選挙のかかえる課題、特に「若年層の投票率の低下」について、資料やグラフを読み取りながら、原因と解決策を考えて発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>選挙制度のしくみと特徴について、第45回総選挙関連の新聞記事を活用しながら理解させる。</li> </ul>
3時	日本の選挙制度のしくみと課題(2)	(1) 選挙のかかえる課題② (2) 世界の選挙制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>「投票率の低下」以外の課題、例えば一票の格差、公職選挙法の改正などについて考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一票の格差の実態や、最高裁判所の判決などについて、資料やグラフを活用しながら理解させる。</li> </ul>

#### C—1 指導案

#### C—2 授業用ワークシート

### 4 成果と課題

#### (1) 成果

- ① 「導入」に対するくいつきが非常によく、授業内容にスムーズに入っていくことができた。
- ② グラフや資料を読み取りながら、選挙の抱える課題について考えようとする姿勢が見られた。

#### (2) 課題

- ① 内容が盛りだくさんであり、理解するのが困難な生徒が一部いたようである。内容の精選が必要であった。
- ② 展開Ⅰで時間がかかりすぎ、展開Ⅱで、課題について考えさせるための時間が不足した。グラフや資料の中に「若年層の投票率低下」について考えるためのヒントが多くあったのだから、考える時間を十分確保するべきであった。
- ③ 第45回総選挙に関する資料が、選挙直後ということもあり不足していた。
- ④ 第44・45回総選挙の投票率が連続して上昇したという話の後に「若年層の投票率低下」について考えるという流れだったので、生徒が混乱した可能性がある。